



設備の安全対策や作業者の安全確保を徹底し、安全・安心を最優先した事業活動を行います

電力設備への接触による感電事故を防止するため、設備の安全対策を行っています。

〔主な対策〕

- 鉄塔の昇塔防止や発電所・変電所への侵入防止のため、昇塔防止装置や外柵、注意喚起標識を設置
- クレーン車等重機類や釣竿などの送電線への接触防止のため、河川横断部など必要な箇所に注意喚起標識を設置



送電鉄塔への昇塔防止装置の設置

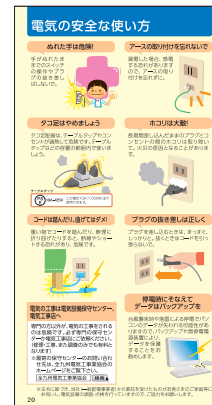


変電所への注意喚起標識の設置

また、お客さまのご家庭での感電事故防止のため、「でんき知っ得本」やホームページで、電気の安全な使い方をお知らせしています。



「でんき知っ得本」



「でんき知っ得本」はこちら

■ 地域イベントにおける感電事故防止の取組み(佐賀支社エリア)

佐賀市では、毎年秋にアジア最大級のバルーン大会「佐賀インターナショナルバルーンフェスタ」が開催されます。

大会期間中は、バルーンが電線に接触しないようバルーンリスト(競技者)に事故防止パンフレットを配布し注意を呼びかけるだけでなく、社員がバルーンの追跡監視も行い、感電事故防止に努めています。



バルーンの追跡監視



この他にどのような取組みを行っているの？

詳しくは裏面へ

津波を想定したLNG船避難訓練を実施しました(大分エル・エヌ・ジー(株))

大分エル・エヌ・ジー(株)(グループ会社)では、当社及び大分海上保安部などとともに、南海トラフ地震に伴う津波襲来を想定したLNG船緊急離棧訓練を行いました。

この訓練は、津波による被害を防止するため、船を水深の深い海域へ避難させる九州地区初の訓練でした。

なお、同社は、防災の取組みなどが高く評価され、日本政策投資銀行(DBJ)独自の融資メニュー「DBJ BCM*格付け」にて、最高ランクの格付けを2016年1月に取得しました。

* Business Continuity Management:事業継続マネジメント



中央制御室の遠隔操作で棧橋とLNG船をつなぐロープを切り離す様子

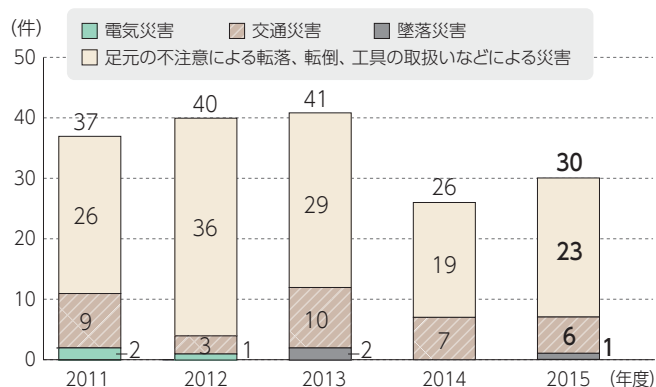


「災害ゼロの達成」に向けた取組みを行っています

社員の業務上災害や委託・請負先の災害が毎年発生しており、災害の未然防止対策の推進や、災害発生の原因を深掘りした再発防止対策の検討・実施などを行っています。

また、労働安全衛生法令に関する教育や、危険を体感する安全教育を実施しており、新入社員に対しては、基本動作・安全対策の必要性や、電気安全教育、健康管理講話などの教育を行っています。

[業務上災害件数(事故種類別)]



危険体感教育(短絡体験)

訓練で得られた知見を活かし、保安の確保に努めます。

LNG船緊急離棧訓練は、LNG船の荷役作業中に南海トラフを震源とする震度6強の地震が発生し、約90分後に津波が大分県の別府湾に襲来することを想定して行われ、総勢165名が参加しました。

訓練では、棧橋と船をつなぐロープを中央制御室から遠隔操作で切り離し、タグボート(警戒船)1隻と船長操船のみで離棧、水深50mの安全な海域へ避難するもので、目標の80分に対し、63分で完了することができました。

大分エル・エヌ・ジー(株)では、今回の訓練で得られた知見を活かして、津波襲来時の保安の確保に努めていきます。

大分エル・エヌ・ジー(株)技術部 技術課長 日小田 裕二

